

御嵩町議会定例会一般質問通告一覧表

平成28年第3回定例会

受付 順序	氏 名	質 問 内 容 (答弁者)
1	加藤 保郎	<p>(一問一答方式)</p> <p>1 介護予防事業について</p> <p>(1) 地域包括支援職員・ケアマネージャー・サービス事業者のチームによる、高齢者機能回復プランの個別作成による指導</p> <p>(2) 要支援・要介護1・2認定者を中心とした被保険者及び家族に対する意識啓発</p> <p>(3) 介護予防訪問介護事業者及び介護予防通所介護事業者と保健師や医師の参加による機能回復訓練等の協議</p> <p>(4) 生活支援コーディネーターと協議体の設置</p> <p>2 選挙啓発事業について ユニークな「投票済証」の作成について</p>
2	山田 儀雄	<p>1 自治会組織の在り方について</p> <p>(1) 自治会への加入率</p> <p>(2) 未加入世帯への対応</p> <p>(3) 自治会組織の強化対策や今後の方針について</p> <p>(4) 自治会間の合併</p> <p>2 公共施設マネジメント推進事業について 専任の担当者を配属し事業推進することについて</p>

3	伏屋 光幸	<p>伏見小学校について</p> <p>昭和41年度建設、現在50年目を迎える校舎、伏見地域の住民の方々に建設計画・事業計画を御嵩町新庁舎建設と同時に提示してほしい。</p>
4	岡本 隆子	<p>みんなで作る「地域包括ケアシステム」のあり方</p> <p>(1) 和光市の視察の職員の感想はどのようなであったか。</p> <p>(2) ニーズ調査は高齢者の意向調査にとどまらず、実態が把握できるものにすべきではないか。</p> <p>(3) 住民主体のサービスについて。</p> <p>(4) 専門職と共に高齢者を支えるスペシャリストを育てるために、介護保険の分野については特別に異動の期間を考えるべきではないか。</p>
5	安藤 信治	<p>田んぼの多面的機能について</p> <p>新たな環境政策として「農地の多面的機能の保全、維持など」の取り組み</p>
6	高山 由行	<p>(一問一答方式)</p> <p>1 公共施設マネジメントについて</p> <p>(1) 具体的な実施計画策定に展開していく段階にきているのではないか。</p> <p>(2) 公共施設の個別施設計画策定のためにも今から「少しずつ」でも詳細な調査から始めるべきではないか。</p> <p>(3) 公共施設の老朽化の現状や管理に伴う財政の話の説明する場づくり、町民同士が話し合える場づくりが必要ではないか。</p> <p>2 「町民憲章」について</p> <p>改めて御嵩町のまちづくりのために「町民憲章」を見直し、学校教育や生涯学習で活用できないか。</p>